

時価総額を2か月で倍増する方法とは？

長期的投資家に向けた戦略的取り組み

2018年2月

ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社

■ エグゼクティブサマリー

潜在的な株主価値と比較して時価総額が半分以下の企業の多くは、①資本効率性が高いが評価されていない、②同業と比べて成長性が高いが評価されていない、という問題を抱えています。

資本効率性の高さや、成長性を評価する長期的な視点の投資家であることを意識してIR活動することで時価総額が適正水準に収斂していきます。

企業価値は、①売上成長率、②利益、③投下資本、④事業リスクの4つに分解されます。一般投資家は①と②しか見ませんが、長期的な投資家は、さらに③と④を重視します。

①から④を網羅した情報発信をすることで長期投資家が評価するようになります。

1960年代にノーベル経済学賞の企業価値の論文で利用されたEVA[®]という概念は①から④をすべて網羅する指標であり、長期投資家にアピールするための概念をすべて網羅しています。

本資料は、EVAを用いた企業価値の分析フレームワークを説明し、長期的な投資家層を増大させるためにどう具体的にアクションすべきか開設いたします。

EVAはSternStewart&Co.の登録商標

会社概要：創業15年IR業界の老舗企業

EVA®分析の日本におけるエキスパート・IR業界日本ランキング2位



会社名：ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社
事業内容：EVA分析による経営コンサルティング
所在地：中央区日本橋茅場町1-6-16K・K（茅場町駅前）ビル8F
設立：2003年5月
代表取締役：宮下 修
資本金：1,000万円



宮下 修 代表取締役 CFA EVA®分析の第一人者

野村総合研究所入社(1989年)。大手企業向け財務アドバイザー業務に従事。スタンスチュワートにおいて日本人初のEVAコンサルタントとして、花王のEVA経営システムの導入に従事。その後、メリルリンチ証券等で投資銀行業務を経た後、2005年よりジェイ・フェニックス・リサーチ参画。株主価値の理論に基づく体系的なアドバイスで多数の上場企業（サンリオ、RIZAP、KITO、ADワークス、Mipox等）の時価総額の拡大に貢献。2009年より代表取締役。2013-2016年UTグループ上席執行役員兼務、中期経営計画の策定と実行を支援し株価を4倍に引き上げる

早稲田大学政治経済学部卒、シティーユニバーシティ（ロンドン）MBA
ドイツ・コンスタンツ大学経済統計学部修士



石井 弘之 マネージングディレクター

野村證券入社(1985年)、リテール営業、フランクフルト、ウィーン、金融法人資金運用部を経て、メリルリンチ証券、日本株式営業部長、IRコンサルティング部門責任者として黎明期からのIRアドバイス業務精通。2003年 ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社（代表取締役）、2013年クレディ・スイス証券株式会社、コーポレートサービス部、上場企業のIRアドバイス&サポート、2015年株式会社オプトベンチャーズ 取締役、2016年ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社に再び参画

横浜国立大学卒・国際関係・情勢研究専攻・ドイツ・マンハイム大学にて社費留学により経済学専攻



丸岡 照幸 マネージングディレクター

野村證券入社（1987～88年）リテール営業後、メリルリンチ（1988～2009年）にて一貫して上場事業法人マーケットを担当。特に創業者が率いるオーナー系の上場企業を中心にリスクマネジメント等財務アドバイザー業務に加え、企業オーナー・富裕層への資産運用アドバイスを提供。1997年からは事業法人部長、投資銀行部ディレクターとして主に株式・債券発行による資金調達やM&Aアドバイザー等の投資銀行業務に従事。2009年UBS証券・UBS銀行、2012年ソシエテジェネラル信託銀行にてプライベートバンキング業務に従事。2017年 ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社に参画

神戸大学理学部卒業

JPR : 第三者機関で業界トップの高い評価



専門サービス比較サイト

<http://consultant-ir.org/>

1位 : アイアールジャパン

2位 : ジェイ・フェニックス・リサーチ
野村インベスターズリレーションズ
フィナンテック
IRパートナーズ

3位 : プロネクサス

◆ ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社



総合評価	★★★★★
サービス度	★★★★★
満足度	★★★★★
利便性	★★★★★
掲載情報量	★★★

POINT

- ☒ 独立系の調査会社として、客観的な企業分析が可能です
- ☒ IRコンサルティング事業にも力を入れている企業です
- ☒ 継続性を重要視し、中長期的な視点に立ってアドバイスをを行います

公式サイトはこちら

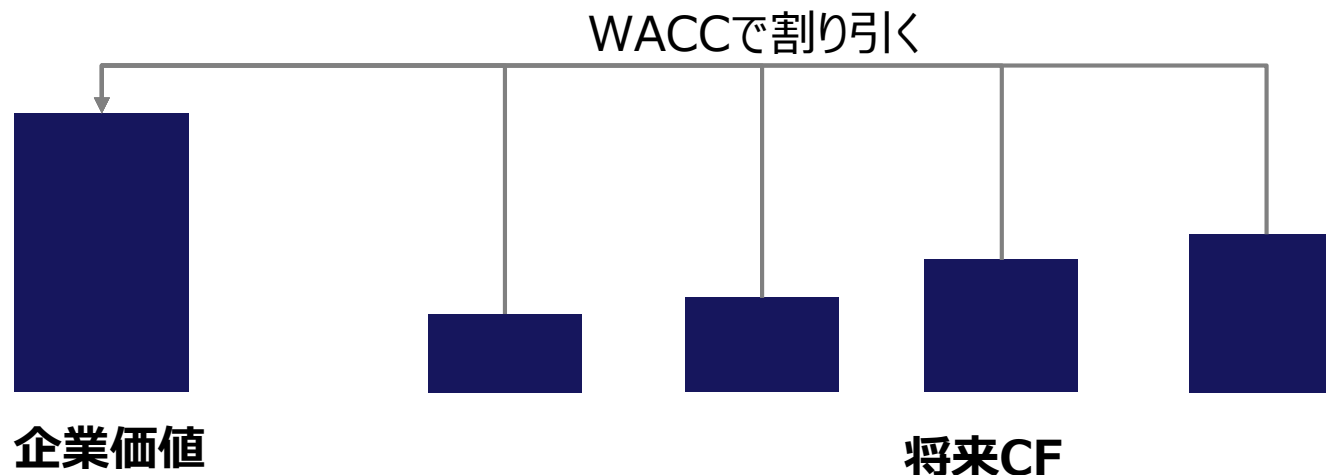
ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社は、企業調査事業と並んで、IRコンサルティング事業も行っています。数多くの成果をあげてきた実績があり、株価が割安で取引されている、時価総額が1000億円未満の企業のお悩みにも、お応えできる企業です。

ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社のIRコンサルティング事業では、経済学のロジックを基礎として、企業の強みをアピールすること、そして、将来にわたってのキャッシュフロー見通しに関する、説得力ある意見・見解を投資家に対して行うことが非常に大切と考え、アドバイスをを行います。

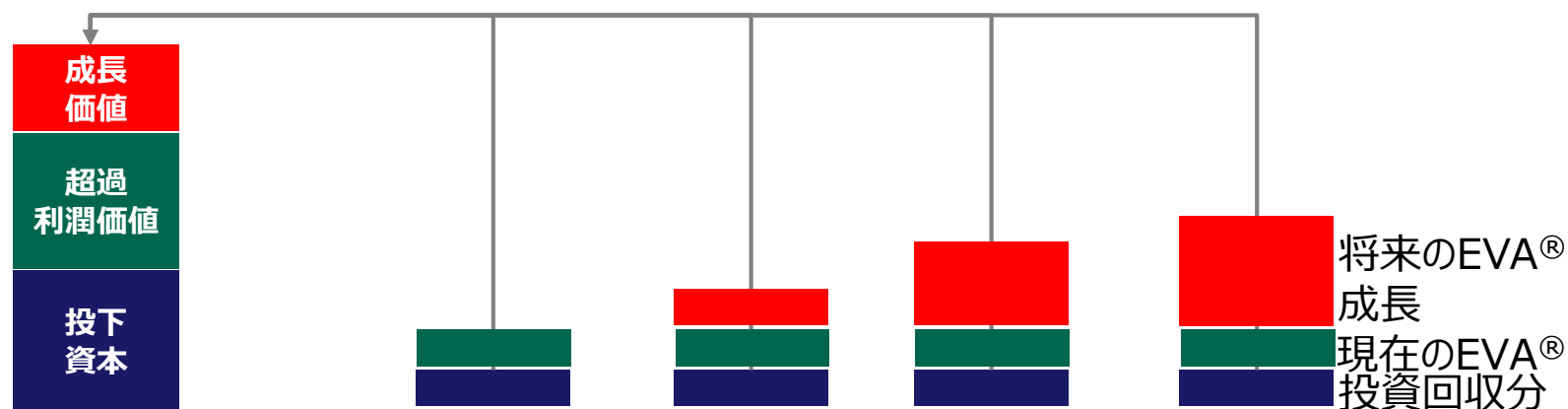
ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社のIRコンサルティング事業でのアドバイスにより、株価を短期間で数十%も上昇させたケースは度々あります。ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社のアプローチはとてもシンプルで、証券アナリストの視点で、企業価値の分析や外部の環境の分析、それから、内部経営資源分析などを行い、実行プロセスも踏まえての事業計画フレームワーク作りへの助言も行ったうえで、IR支援とIRコンサルティングを行うことが特徴です。経営学のロジックやファイナンス理論を基にしたノウハウ、それに多くの経験と実績に裏打ちされたアドバイスを行うことが可能です。

EVA分析とDCF分析の違い

DCF 分析



EVA 分析



EVAは成長価値に焦点をあてて分析が可能

EVAとは何か？

- EVAは、企業価値の理論で著名な米国シカゴ大学のモジリアーニ、ミラー教授がいわゆる「MM理論」を1958年に証明する際に利用した概念
- MM理論は、一定の前提では資本構造が企業価値に影響を与えないことを証明
- 企業価値の理論を組み立てるうえで、非常に使いやすい企業価値を計測する概念であったためEVAを利用
- モジリアーニ、ミラー教授の弟子であった、スターンと、スチュワートがEVAを経営ツールとして発展

ご参考：MM理論の原典からの抜粋

MODIGLIANI AND MILLER: THEORY OF INVESTMENT 291

Since by equation (28), $I = MP_0$, we can add MP_0 and subtract I from the quantity in bracket, obtaining:

$$(30) \quad P_1 = \frac{1}{N + M} \left[(N + M)P_0 + \frac{\rho^* - \rho_k}{\rho_k} I \right] \leftarrow \text{EVA}$$
$$= P_0 + \frac{1}{N + M} \frac{\rho^* - \rho_k}{\rho_k} I > P_0 \text{ if,}$$

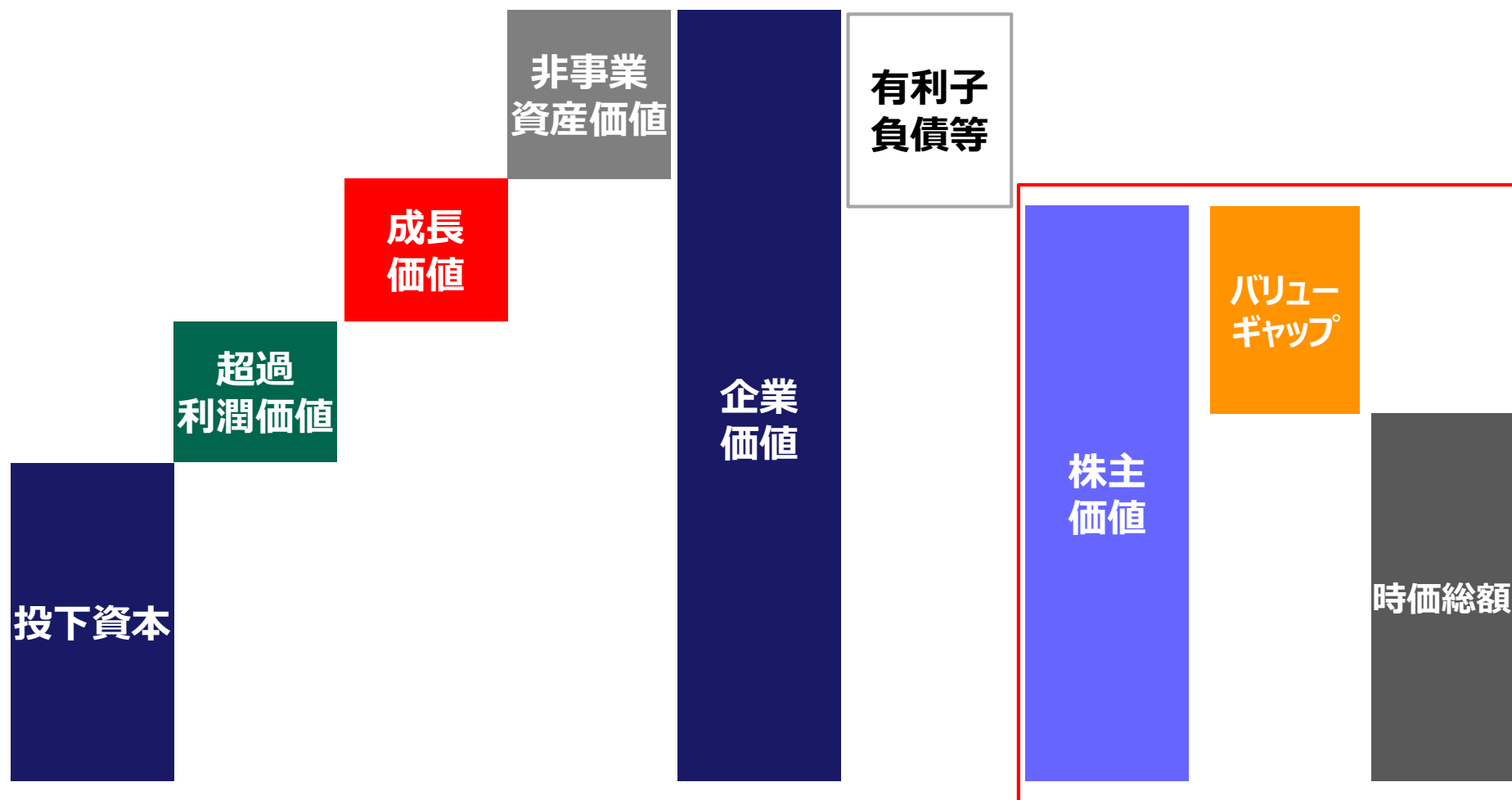
and only if, $\rho^* > \rho_k$.

(出所) The Cost of Capital, Corporation Finance and the Theory of Investment, 1958

$\rho^* = \text{ROIC}$, $\rho_k = \text{WACC}$, $I = \text{投下資本}$

ROICがWACCを上まわる投資をしないと理論的には、
株価は上昇しないことを示している

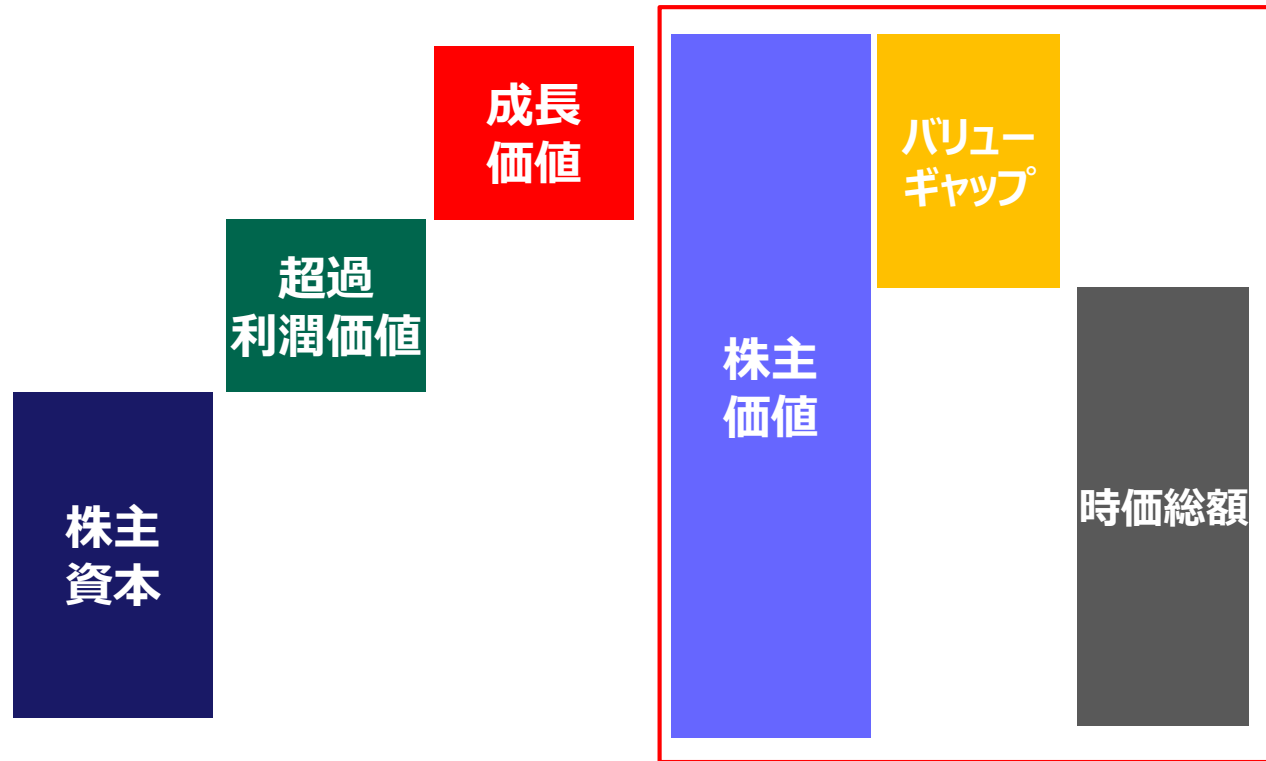
EVA[®]による企業価値分析体系



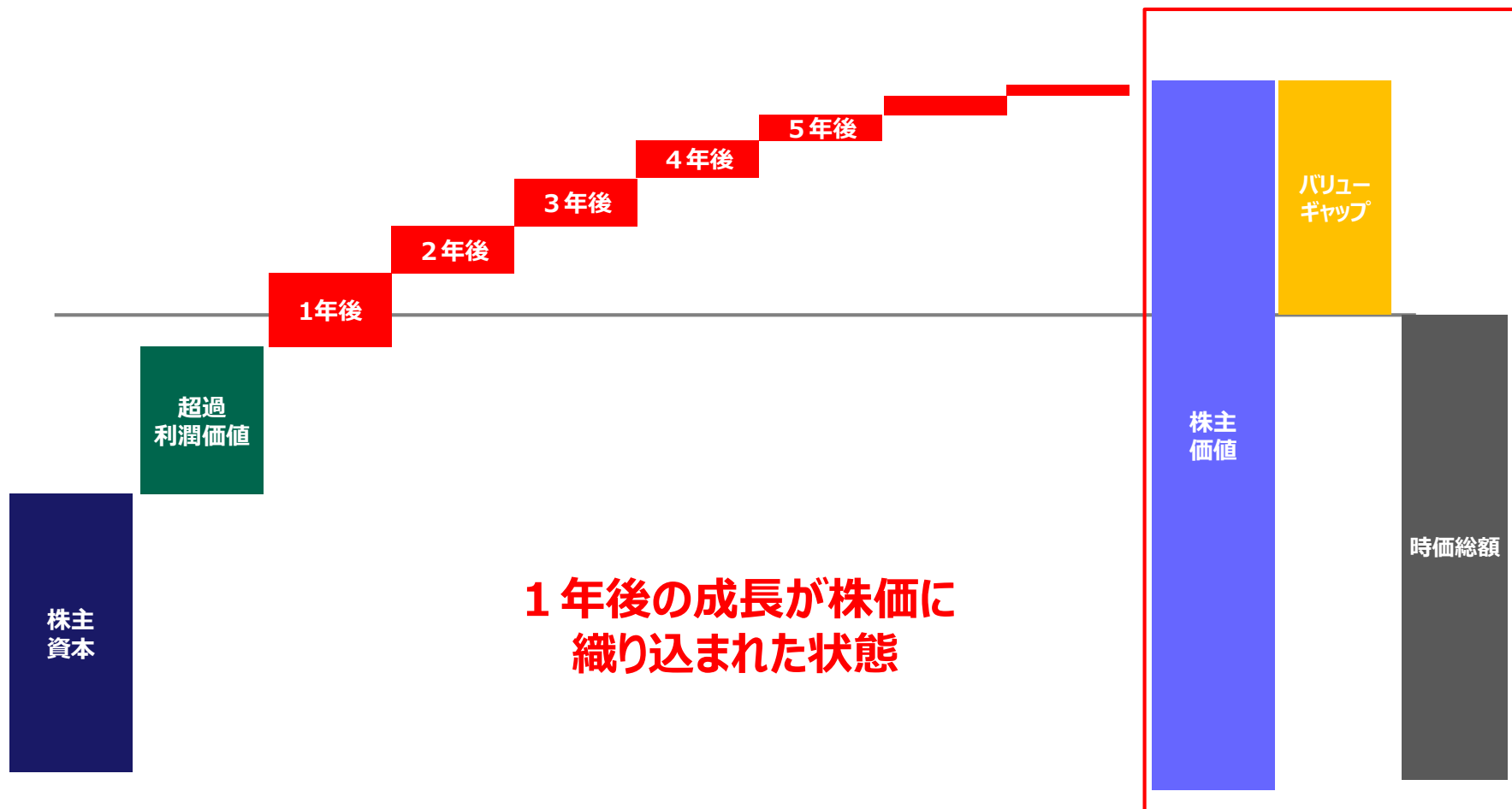
シンプルバージョン



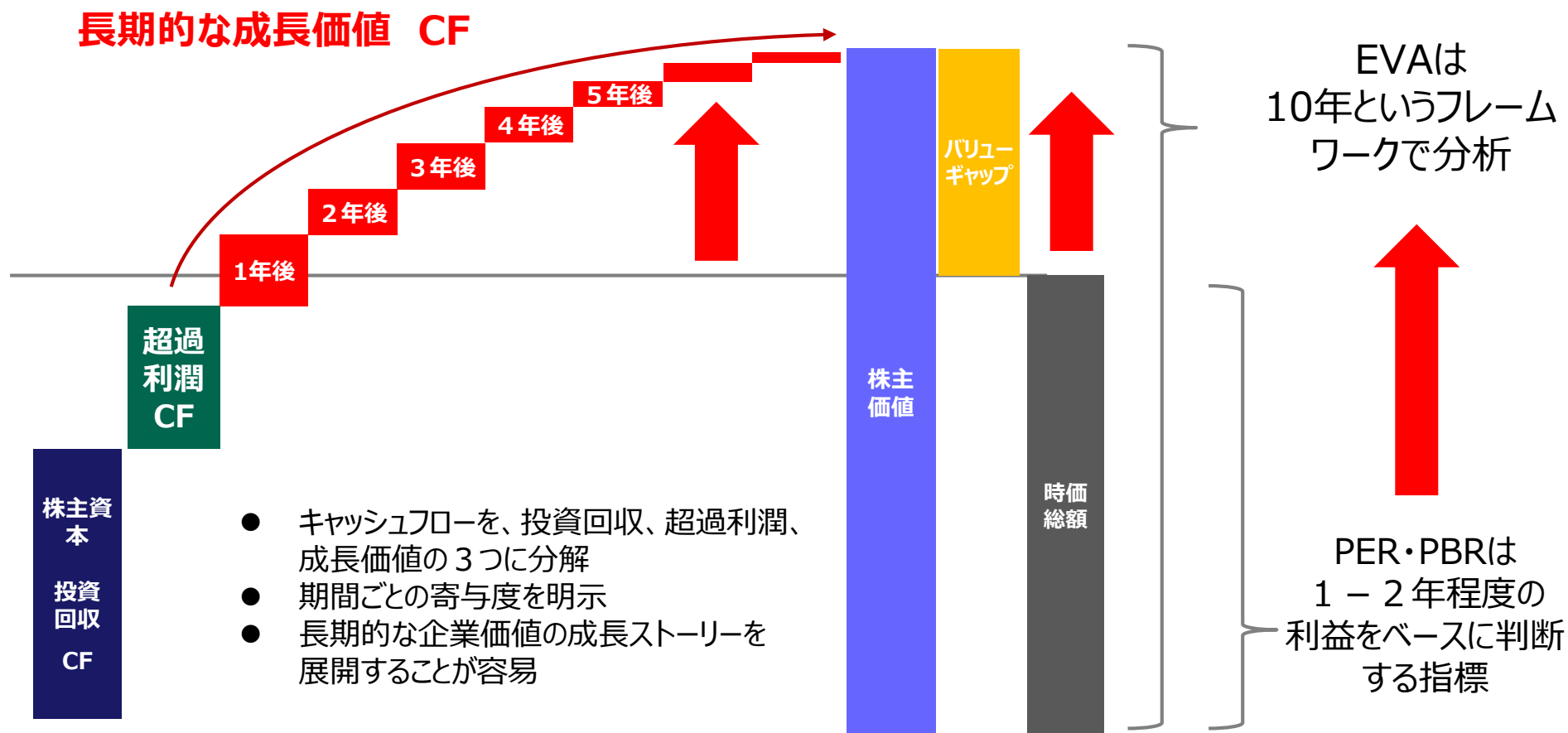
$$\begin{aligned} & \text{投下資本} \\ & + \text{非事業資産} \\ & - \text{有利子負債等} \\ & = \text{株主資本} \end{aligned}$$



成長価値分解バージョン



EVA導入による株価増大効果



EVAをベースに開示していくことで、長期的な投資家の促進を促し、1 - 2年程度の視野の投資家が重視するPERやPBRの枠組みを超えた企業価値形成へ

長期投資家の例

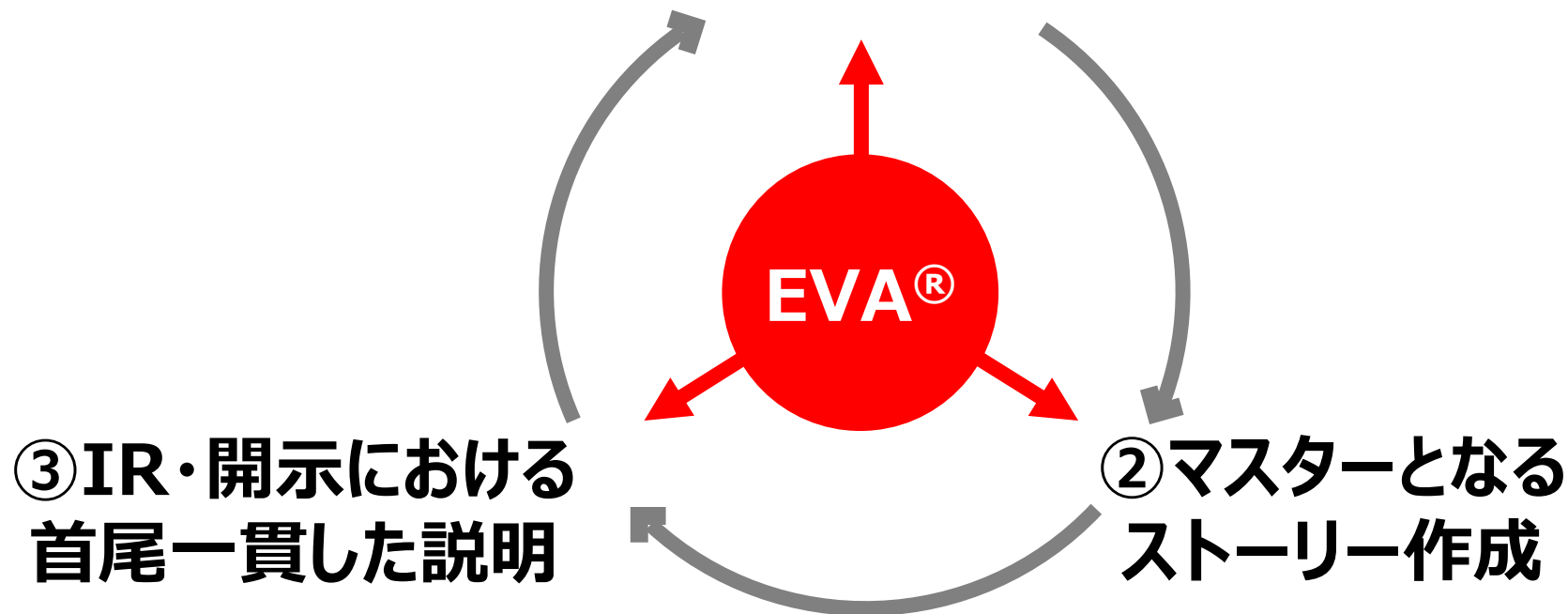
機関投資家名

ベイリー・ギフォード・アンド・カンパニー
マフューズ・インターナショナル・キャピタル・マネージメント・エルエルシー
アバディーン投信投資顧問(株)
野村アセットマネジメント(株)
ザ・バンガード・グループ・インク
日興アセットマネジメント(株)
APGアセット・マネジメントNV
First State Investments (Hong Kong) Ltd.
大和証券投資信託委託(株)
ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ
アセットマネジメントOne(株)
BLI - Banque de Luxembourg Investments SA
ハーディング・ローブナー・エルピー
三菱UFJ国際投信(株)
コムジェスト・エス・エイ
チャールズ・シュワブ・インベストメント・マネジメント・インク
三井住友トラスト・アセットマネジメント(株)
ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・エル・ピー
メロン・キャピタル・マネジメント・コーポレーション
ブラックロック・アドバイザーズ（UK）リミテッド
ティーアイイーイー・シーアールイーエフ・インベストメント・マネジメント・エルエルシー
リクソー・インターナショナル・アセット・マネジメント・エス・エイ・エス
T. ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド 東京支店
シオズミアセットマネジメント(株)
ブラックロック・インベストメント・マネジメント（UK）リミテッド
ブラックロック・ジャパン(株)
リーガル・アンド・ゼネラル・インベストメント・マネジメント・リミテッド

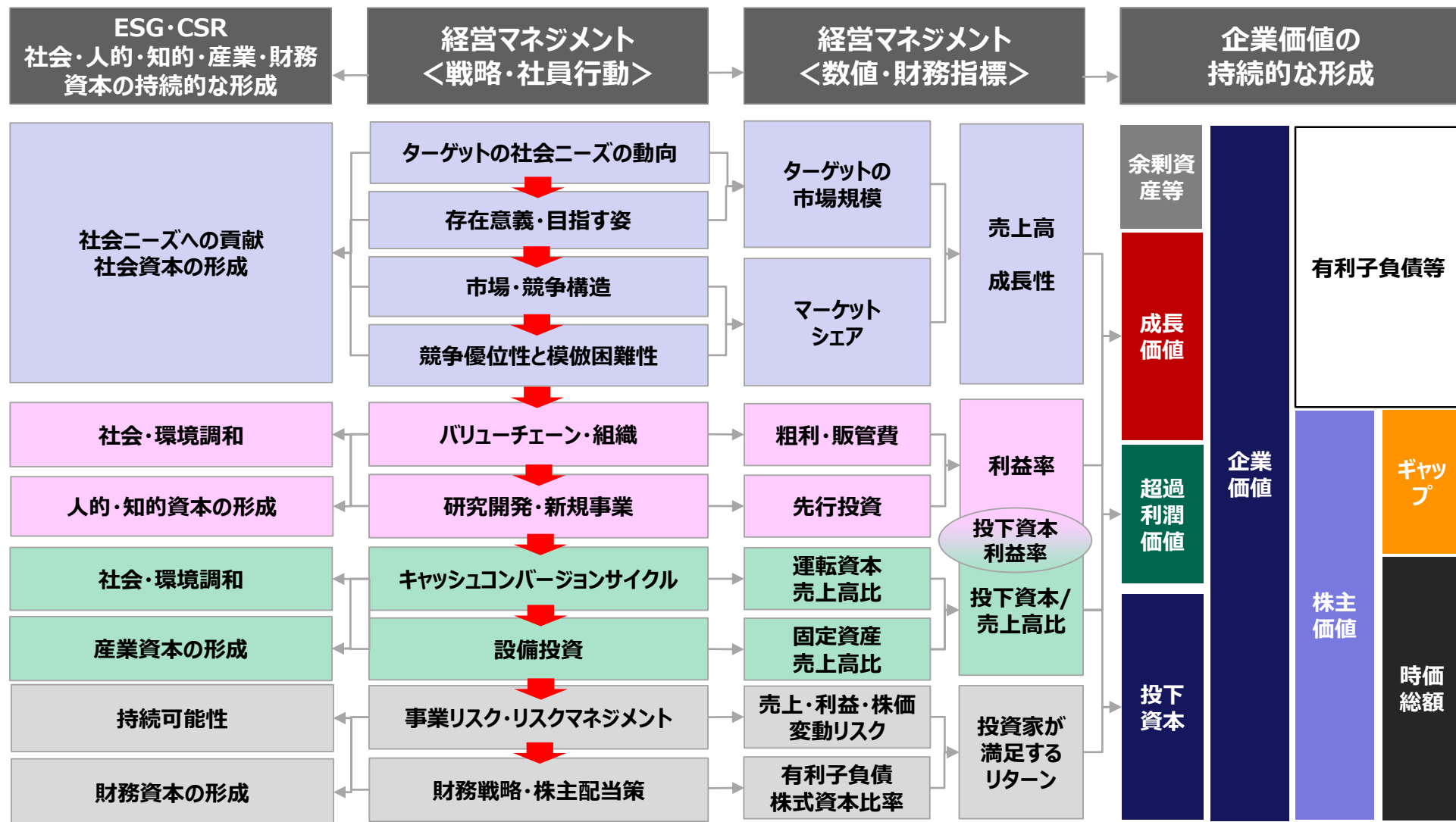
(出所) FactSet

■ 提案：EVAベースの一貫した企業価値向上支援

①EVAで貴社の
価値創造構造を整理

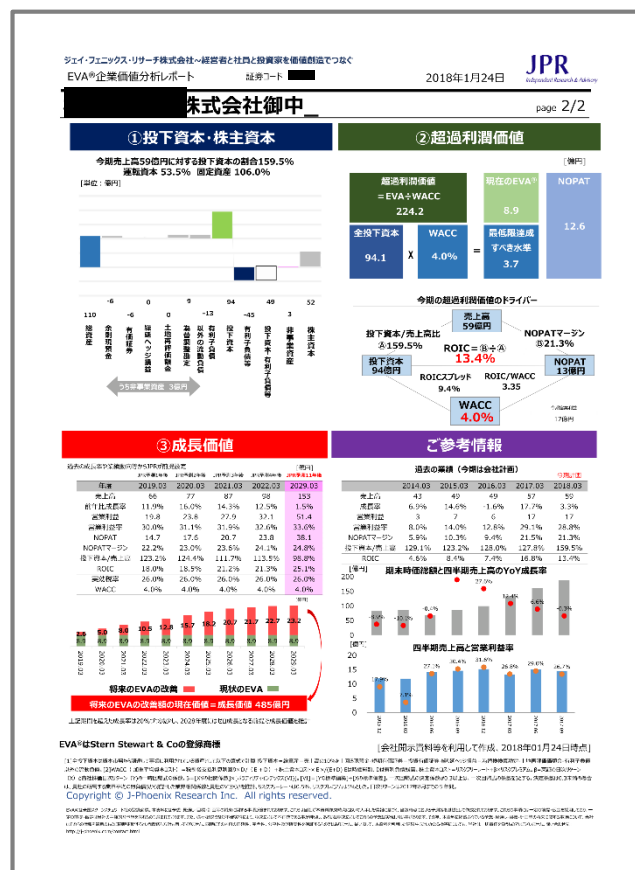
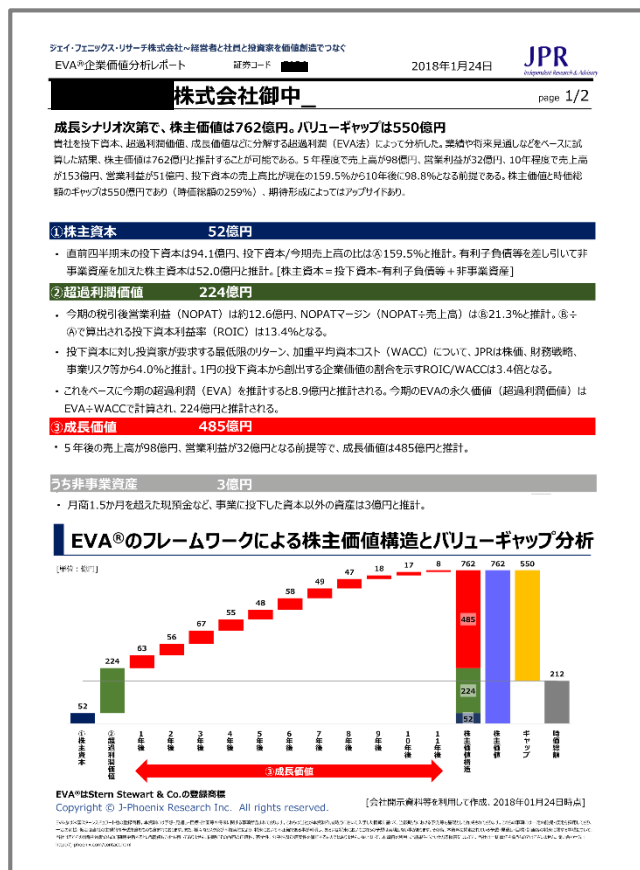


① EVAによる価値創造構造を整理



① EVAによる価値創造構造を整理

EVA分析レポートを作成し、株主価値の実現シナリオを財務的に検証。下記は値上り2.6倍（VG259%）の事例



② マスターとなるストーリー作成 企業発信レポート

中期経営計画に関する説明資料 UTグループ株式会社 [2146]

UTグループ株式会社 [2146]

中期展望及び事業に関する説明資料

UT
Upward Together

日本全土に
仕事をつくる。
2017年3月期、5カ年の新中期経営計画が始動。

モノづくり人材企業 No.1 へ安心・つながり・成長を武器に
1 億総活躍社会・働き方改革の旗手へ

Copyright © UT Group CO., Ltd. All rights reserved. **UT** UT Group

イーレックスグループ 事業に関する説明資料 イーレックス株式会社 [9517]

イーレックス株式会社 [9517]

イーレックスグループ 事業に関する説明資料

エネルギー大変革時代における
持続的な企業価値向上に向けて



創業以来続く「挑む文化」により
「未来を切り拓く『共創』エネルギー企業」を目指して

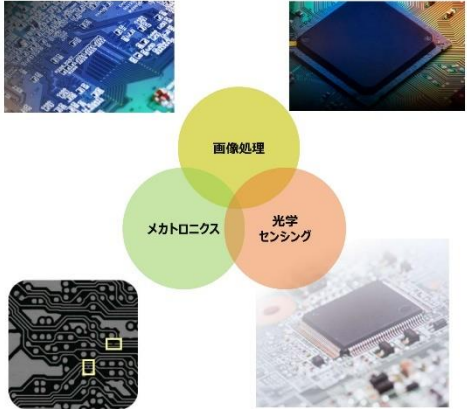
Copyright © eHEX CO., Ltd. All rights reserved. **erex**

中期経営計画の企業価値への影響に関する説明資料 インスペック株式会社 [6656]

インスペック株式会社 [6656]

中期経営計画の企業価値への影響に関する説明資料

急拡大する超ハイエンドの
光学式外観検査ニーズで世界 No.1 へ
～グローバルニッチトップからグローバルメジャートップを目指し利益 6.5 倍へ～

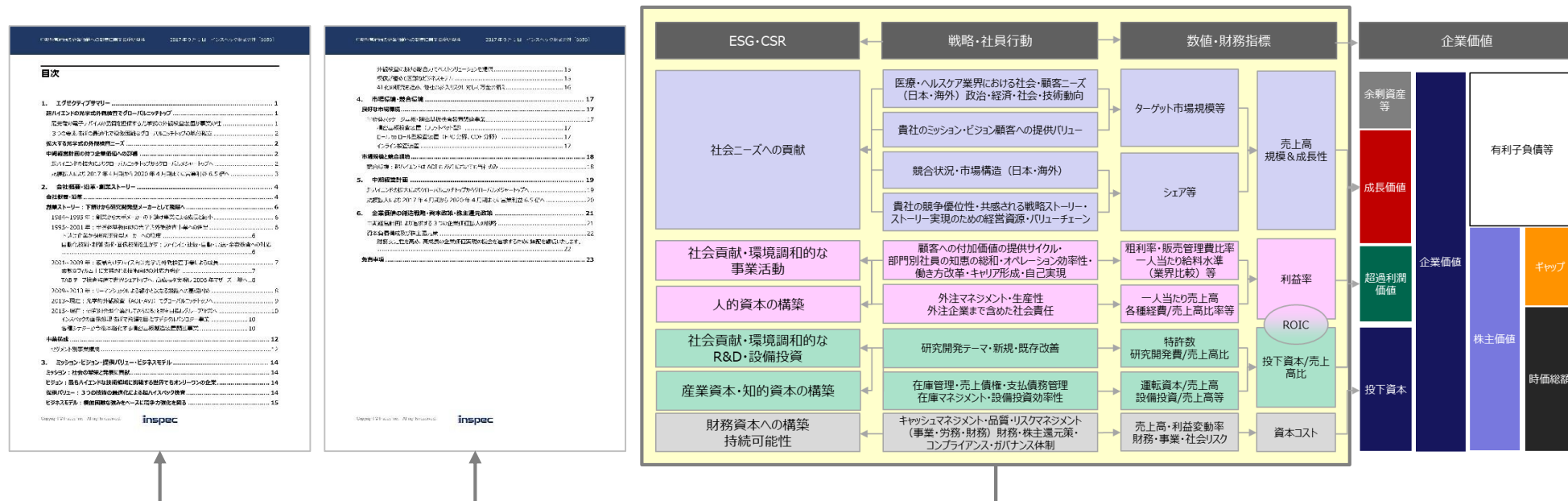


2017年9月1日

Copyright © Inspec Inc. All rights reserved. **inspec**

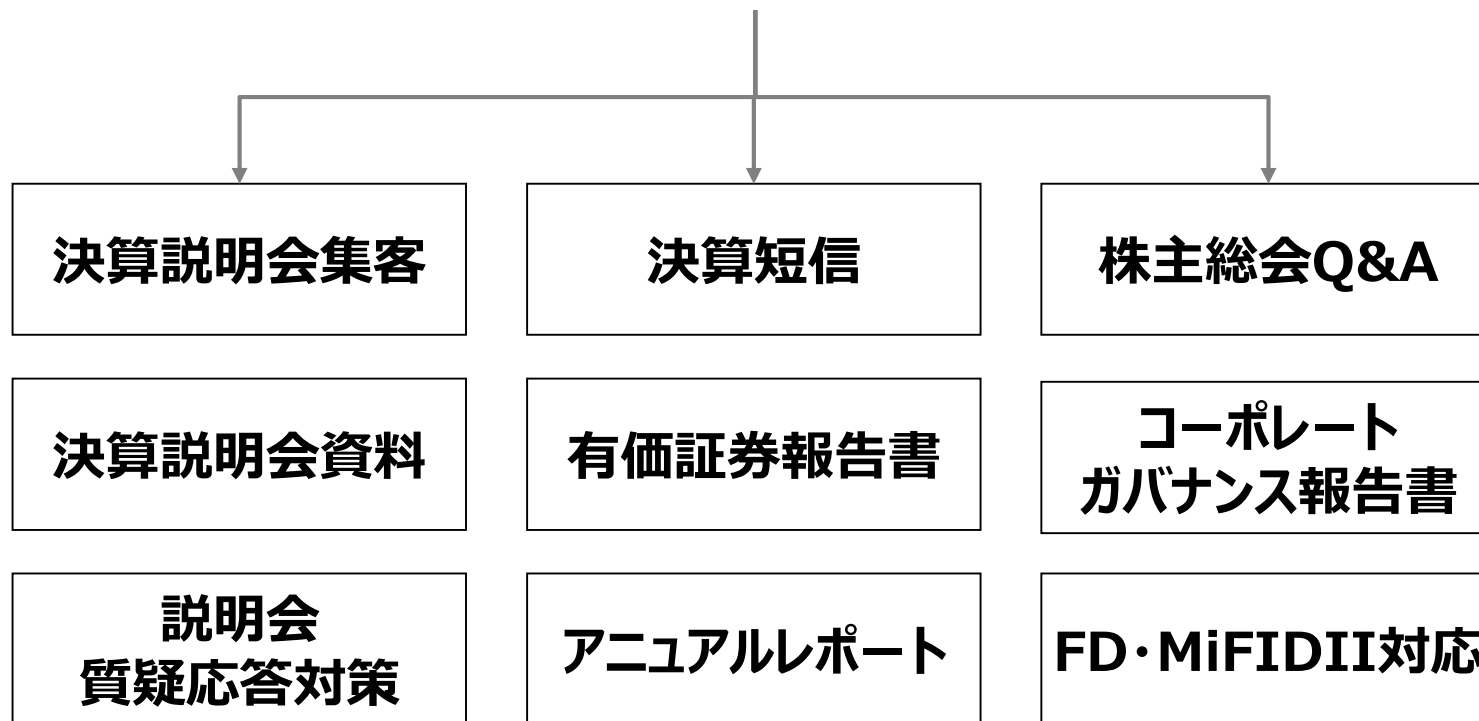
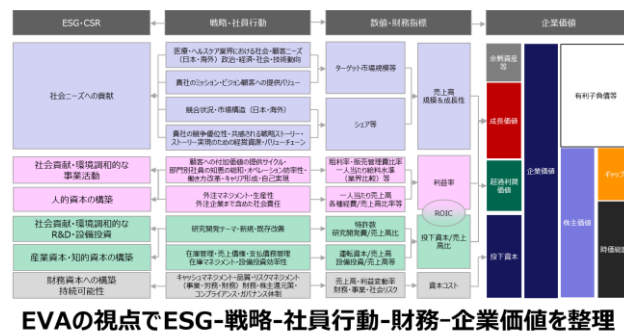
② マスターとなるストーリー作成

企業発信レポート：目次



- 企業価値以外の部分を企業発信レポートで開示
- 経営者・IR担当者にとって、企業価値とのリンクが明確化
- 企業価値分析のプロの投資家からの質問にも容易に回答

③IR・開示における首尾一貫した説明



具体的な提案メニュー

「時価総額の増大に寄与する長期的投資家に向けた戦略的取り組み」について、「成果物」「コミットメント」及びそれを進める「スケジュール」を軸にご提案させていただきます。

成果物	頻度	内容	品質のコミットメント	目指す効果
1 EVAに基づく 企業発信レポート	本決算に 合わせ 年1回	EVAをベースに、10年というフレームワークで時価総額の倍増を達成する株主価値の向上ストーリーのレポートを英語・日本語で適時開示	国内外の長期的な超大手投資家が評価し、面談を円滑に設定し投資を促進する内容	Attention & Interest グローバルな長期投資家の貴社に対する注意を引かせ、貴社に対する関心を高める
2 長期投資家の リストアップ	本決算、 中間決算 に合わせて 年二回	時価総額500-1000億円の上場企業の長期投資を、投資家データベース及び「みんせつ」の足跡から年二回作成	投資行動等、投資実績から見て納得のいく推奨50社のリストを作成する	Desire、Memory&Action リスト化した50社が、貴社の企業価値の向上ストーリーを理解し、貴社を投資対象と検討するようになり、頻繁にIRに問い合わせるようになる。
3 長期投資家との 面談設定	本決算、 中間決算 に合わせて 年二回	上記リストに基づき、長期投資家に対してすべてコンタクトを取り、実際に面談の場を設定するように提案する 企業発信レポートを手元資料へとアレンジ	年二回、社長様、IRご担当者様の時間を頂戴し、関心を示した投資家と面談（海外IRまたはビデオコンファレンス）を設定し、貴社を投資対象として検討するようにプロデュース	

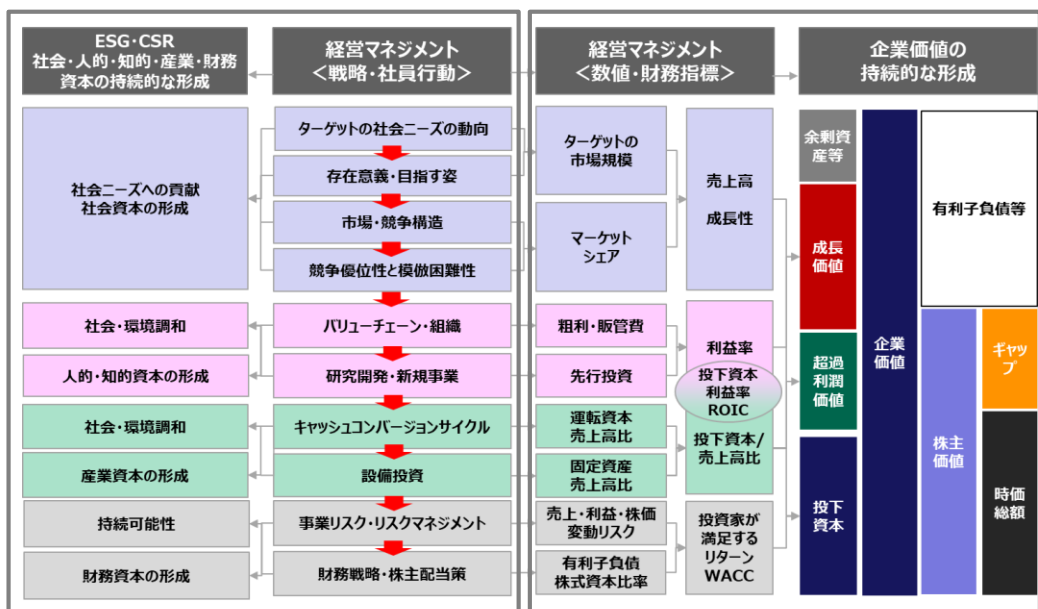
最終的に目指すゴール：貴社に関心を持つ国内外の長期投資家（FactSetで平均4年間はバイアンドホールドすると分類されている機関投資家）の層を50社ほど形成し、最終的に2－3年かけてそれらの長期投資家が貴社の時価総額の30%超を保有する状態の達成を目指します。

機関投資家の種類と投資尺度としてのEVAの意義

機関投資家	主な投資判断基準	理由
1 ヘッジファンド	チャート・イベント	投資家の心理を分析するために有効な手段
2 ファンダメンタル 短期投資家	相対的なPER・PBR	1 – 2 年の視野で 有効な判断基準
3 ファンダメンタル 長期投資家	EVA 構成要素は売上高 ROIC, WACC	10年という長期的な 視点で分析するために 有効な手段

具体的な作成過程

成果物	頻度	内容	品質のコミットメント	目指す効果
1 EVAに基づく 企業発信レポート	本決算に合わせ 年 1 回	EVAをベースに、10年というフレームワーク で時価総額の倍増を達成する株主価値 の向上ストーリーのレポートを英語・日本 語で適時開示	国内外の長期的な超大手投資家が評価し、 面談を円滑に設定し投資を促進する内容	Attention&Interest グローバルな長期投資家の貴社に対する 注意を引かせ、貴社に対する関心を高め る



- ① 定性的な情報についてヒアリング
シートにもとづいて貴社が情報を提供
- ② 社長インタビューを実施

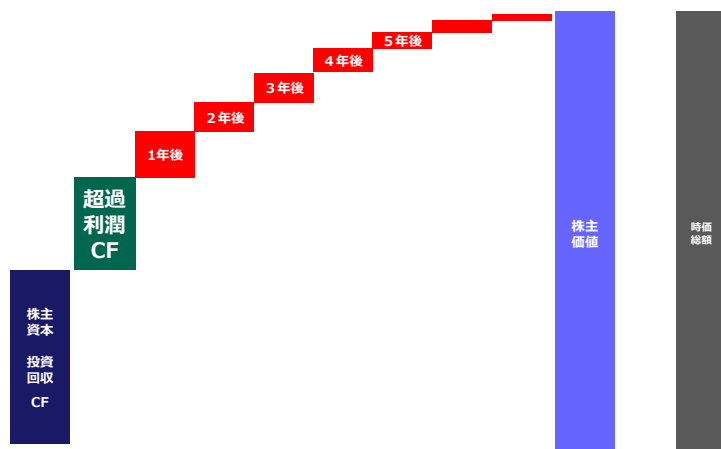
- ③ ①、②の内容をEVAのフレームワーク
で整理
- ④ 財務モデルを構築して
ターゲット時価総額を設定

- ⑤ ①から④の内容に基づいてドラフト作成
- ⑥ 貴社が内容をチェックして英文・和文
で本決算にあわせて開示

合計で 3 - 4 か月

リストの具体的な作成過程

成果物	頻度	内容	品質のコミットメント	目指す効果
2 長期投資家のリストアップ	本決算、中間決算に合わせて年二回	時価総額500-1000億円の上場企業の長期投資を、投資家データベース及び「みんせつ」の足跡から年二回作成	投資行動等、投資実績から見て納得のいく推奨50社のリストを作成する	Desire、Memory&Action リスト化した50社が、貴社の企業価値の向上ストーリーを理解し、貴社を投資対象と検討するようになり、頻繁にIRに問い合わせるようになる。



① 高い成長性をもちながらバリューギャップのほとんどない時価総額1000-500億円の上場企業をリストアップ（例・UTグループ、じげんなど）、貴社の競合他社も同時に分析

	(%)			
機関投資家名	12/31/2000	12/31/2010	12/31/2015	10/17/2017
ベイリー・ギフォード・アンド・カンパニー	0	0.58	1.01	12.85
マフューズ・インターナショナル・キャピタル・マネージメント・エルエルシー	0	6.15	5.01	5.44
アパディーン投資投資顧問	0	0.42	4.24	4.51
野村アセットマネジメント㈱	0	0.35	2.20	2.81
ザ・バンガード・グループ・インク	0	0.23	1.47	1.80
日興アセットマネジメント㈱	0	1.85	1.30	1.60
APGアセット・マネージメントNV	0	0	0.76	1.05
First State Investments (Hong Kong) Ltd.	0	0	1.56	0.83
大和証券投資信託委託㈱	0	0.96	0.75	0.74
ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	0	0.01	0.41	0.68
アセットマネジメントOne㈱	0	0.38	0.78	0.65
BLI - Banque de Luxembourg Investments SA	0	0	0.05	0.51
ハーディング・ロープナー・エルビー	0	0.03	0.02	0.40
三菱UFJ国際投信㈱	0	0.14	0.24	0.37
コムジェスト・エス・エイ	0	0	0.19	0.26
チャールズ・シュワブ・インベストメント・マネージメント・インク	0	0	0.19	0.21
三井住友トラスト・アセットマネジメント㈱	0	1.14	0.34	0.19
ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・エル・ピー	0.06	0.47	0.15	0.17
メロン・キャピタル・マネージメント・コーポレーション	0	0.03	0.40	0.17
ブラックロック・アドバイザーズ (UK) リミテッド	0	0.05	0.08	0.17
ティーアイイーイー・シーアールイーエフ・インベストメント・マネージメント・エルエルシー	0	0.11	0.11	0.15
リクソー・インターナショナル・アセット・マネージメント・エス・エイ・エス	0	0	0.03	0.14
T. ロウ・プライス・インターナショナル・リミテッド 東京支店	0	0	0.08	0.13
シオズミアセットマネジメント㈱	0	0	0.44	0.07
ブラックロック・インベストメント・マネージメント (UK) リミテッド	0	0	0.06	0.07
ブラックロック・ジャパン㈱	0	0.55	0.02	0.05
リーガル・アンド・ゼネラル・インベストメント・マネージメント・リミテッド	0	0.02	0.04	0.05

- ② リストアップした企業の長期投資家をリストアップ、さらに過去の投資動向等から厳選50社をリストアップ
- ③ メール情報など、コンタクト先を調べてすぐにコンタクト可能な状態へ

具体的な作業過程

成果物	頻度	内容	品質のコミットメント	目指す効果
3 長期投資家との面談設定	本決算、 中間決算 に合わせて 年二回	上記リストに基づき、長期投資家 に対してすべてコンタクトを取り、実 際に面談の場を設定するように提 案する 企業発信レポートを手元資料へと アレンジ	年二回、社長様、IRご担当者様の 時間を頂戴し、関心を示した投資家 と面談（海外IRまたはビデオコンファ レンス）を設定し、貴社を投資対象とし て検討するようにプロデュース	Desire、 Memory&Action リスト化した50社が、貴社の 企業価値の向上ストーリーを 理解し、貴社を投資対象と検 討するようになり、頻繁にIRに 問い合わせするようになる。

	(%)			
機関投資家名	12/31/2000	12/31/2010	12/31/2015	10/17/2017
ベイリー・ギフォード・アンド・カンパニー	0	0.58	1.01	12.85
マフューズ・インターナショナル・キャピタル・マネージメント・エルエルシー	0	6.15	5.01	5.44
アパディーン投資信託顧問	0	0.42	4.24	4.51
野村アセットマネジメント	0	0.35	2.20	2.81
ザ・バンガード・グループ・インク	0	0.23	1.47	1.80
日興アセットマネジメント	0	1.85	1.30	1.60
APGアセット・マネージメントNV	0	0	0.76	1.05
First State Investments (Hong Kong) Ltd.	0	0	1.56	0.83
大和証券投資信託委託	0	0.96	0.75	0.74
ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	0	0.01	0.41	0.68
アセットマネジメントOne	0	0.38	0.78	0.65
BLI - Banque de Luxembourg Investments SA	0	0	0.05	0.51
ハーディング・ローブナー・エルビー	0	0.03	0.02	0.40
三菱UFJ国際投資信託	0	0.14	0.24	0.37
コムジェスト・エス・エイ	0	0	0.19	0.26
チャールズ・シュワブ・インベストメント・マネージメント・インク	0	0	0.19	0.21
三井住友トラスト・アセットマネジメント	0	1.14	0.34	0.19
ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ・エル・ビー	0.06	0.47	0.15	0.17
メロン・キャピタル・マネージメント・コーポレーション	0	0.03	0.40	0.17
ブラックロック・アドバイザーズ (UK) リミテッド	0	0.05	0.08	0.17
ティアアイエーエー・シーアールイーエフ・インベストメント・マネージメント・エルエルシー	0	0.11	0.11	0.15
リクソー・インターナショナル・アセット・マネージメント・エス・エイ・エス	0	0	0.03	0.14
T. ロウ・ブライス・インターナショナル・リミテッド 東京支店	0	0	0.08	0.13
シオズミアセットマネージメント	0	0	0.44	0.07
ブラックロック・インベストメント・マネージメント (UK) リミテッド	0	0	0.06	0.07
ブラックロック・ジャパン	0	0.55	0.02	0.05
リーガル・アンド・ゼネラル・インベストメント・マネージメント・リミテッド	0	0.02	0.04	0.05

- ①社長様、I R 担当者様のスケジュールを確保（証券会社ベースの海外 I R に加えてスロットを頂戴する場合と、国内におけるビデオコンファレンス
- ②そのスケジュールをベースに、当社からターゲット投資家にコンタクトし面談依頼を行う
- ③面談時点では企業発信レポートを手元資料へとアレンジ
- ③面談が設定できれば当社の社員が必要に応じて同席し、その後のフォローアップも実施

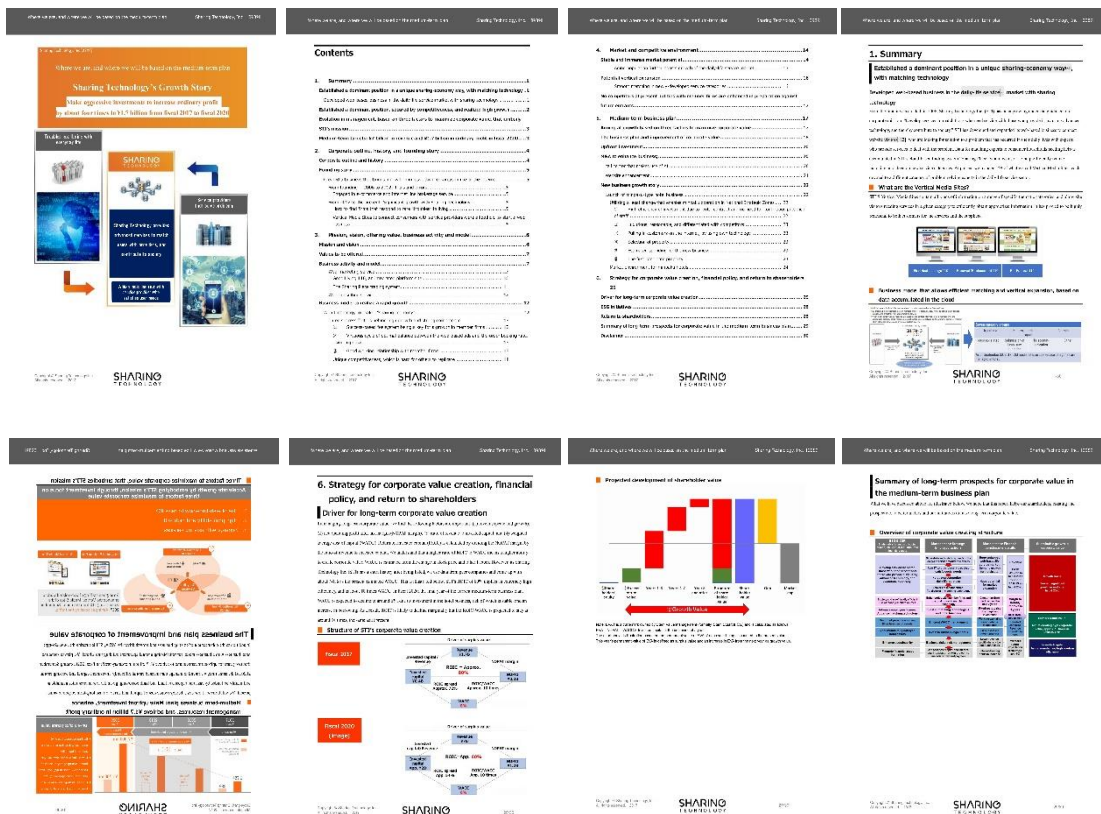
全行程

内容	貴社		JPR みんせつ	2017年											
	社長	IR		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
①企業発信レポート															
時価総額増を説明するEVAベースのストーリー作り															
社長へのインタビュー															
社長インタビューへの質問事項の送付			●												
質問事項についてフィードバック		●													
社長へのインタビュー実施	●	●	●												
貴社と弊社での情報共有															
ドロップボックスなどの情報共有手段を確立		●													
事務局向け質問事項をエクセルファイルで設定			●												
事務局が質問事項に対して回答		●													
資料作成															
JPRが和文資料作成			●												
事務局がJRPへフィードバック		●													
取締役会で内容をファイナライズ	●	●													
英訳開始															
事務局がJRPへフィードバック		●													
決算発表と同時に開示		●													
②長期投資家のリスト作成															
成長価値に着目する投資家のリストアップ															
長期投資家のリストアップ															
みんせつの足跡分析			●												
貴社及び競合企業等の株主分析			●												
バリューギャップのない企業の株主分析			●												
ミーティングすべき投資家の50社のリストを作成			●												
③長期投資家との面談設定															
2-3年で時価総額の30%の株主が長期投資家															
長期投資家とのOne on Oneミーティングの設定															
国内：ターゲット投資家向けで開催	●	●													
海外：ミーティング（海外IRに行く場合）もしくはビデオ会議	●	●													

以上について貴社の事業発展を踏まえて年間契約を更新し2－3年かけて時価総額増を目指します。

最新実績：3989シェアリングテクノロジー様

投資をした企業については、インサイダー問題を徹底遵守しながらアドバイス開始。
長期的な売上成長シナリオ、利益率、投下資本の効率性、事業リスクについて詳細に分析した30-50ページにわたるEVAをベースにした企業発信レポートを作成し、和文・英文で国内外に適時開示。
さらにSmall Meeting、One On One Meeting、個人投資家向け説明会などを開催支援



2017年11月10日に
シェアリングテクノロジー(3989)開示
その後2か月で株価は倍増へ



2017/11/10に日本語を開示
その後ほぼ株価は倍増へ

その他の実績

企業名	支援開始日 イベント内容と終値株価	現在までの最高値	開始から最高値までの期間
			倍率
UTグループ (2146)	2015年7月16日 中期経営計画開示	2018年1月24日	2年6ヶ月
	685円	3,700円	5.4倍
MIPOX (5381)	2016年9月6日 アナリストレポート	2018年1月26日	1年
	272円	900円	3.3倍
日成ビルド工業 (1916)	2015年1月19日 アナリストレポート	2017年12月28日	2年11ヶ月
	574円	1,480円	2.3倍
RIZAPグループ (2928)	2015年2月12日 中期経営計画開示	2017年11月24日	2年9ヶ月
	544円	3,090円	5.6倍
KITO (6409)	2013年9月9日 アナリストレポート	2014年7月25日	11ヵ月
	733円	1,496円	2.0倍

JPR

Independent Research & Advisory

ステークホルダーの 心をつかむ 企業価値の創造サポート

ジェイ・フェニックス・リサーチ株式会社